

関西支部活動報告

関西支部では、空間情報話題交換会、測量技術者・研究者スキルアップ講演会、支部総会・講演会などを開催してきましたので、その概要を報告します。

(1) 空間情報話題交換会

主要な支部活動として二ヶ月に一度、偶数月の最終金曜日に開催されてきた空間情報話題交換会は、昨年度でその開始から5周年を迎えました。昨年度からこれまでの内容は以下のとおりです。

第28回空間情報話題交換会(2005年8月26日,エル・おおさか)

「古くて新しい技術フォトセオドライトの可能性 ~ 写真測量は空から地上へ舞い戻るか ~」

京都大学大学院 小野 徹 氏

第29回空間情報話題交換会(2005年10月21日,エル・おおさか)

「地理情報標準にもとづく空間データ・モデリング」

IBM ビジネスコンサルティングサービス(株) 村尾 吉章 氏

第30回空間情報話題交換会(2005年12月9日,エル・おおさか)

「移動体からのレーザスキャナーによる応用計測例」

(有)デベロ 富井 隆春 氏

第31回空間情報話題交換会(2006年2月23日,エル・おおさか)

「時間性理論による空間解読とGIS」

大阪工業大学 田中 一成 氏

第32回話題交換会(2006年4月28日,エル・おおさか)

「スリーラインセンサ画像を使った高精細都市データの構築・更新」

(独)産業技術総合研究所 中川 雅史 氏

(2) 測量技術者・研究者スキルアップのための講演会~現状と将来~(2005年11月4日,エル・おおさか)

日本測量協会関西支部のご後援の下、「測量技術者・研究者スキルアップのための講演会~現状と将来~」を開催しました。日本測量協会が中心となって展開している「測量CPD(継続教育)制度」とその位置づけを知り、測量技術者・研究者、さらには当支部の活動のあり方を考える貴重な機会となりました。詳しくは本誌Vol.45, No.2, pp.52-54をご参照ください。

(3) 平成18年度関西支部総会・講演会の開催(2006年6月9日,エル・おおさか)

a) 総会

平成17年度事業報告,平成17年度収支決算,平成18年度事業計画案,平成18年度収支予算案,役員の改選について審議の結果,満場一致で了承を得て新年度の事業を進めることになりました。平成18年度の支部役員は以下のとおりです。

支 部 長	小林 和夫	元近畿測量専門学校	幹 事	清水 啓治	(株)かんこう
副支部長	吉村 充則	総合地球環境学研究所	幹 事	小野 徹	(有)画像計測研究所
幹 事 長	越智 士郎	近畿大学	幹 事	田中 一成	大阪工業大学
監 事	増川 眞澄	(社)日本測量協会	幹 事	山下 恵	近畿測量専門学校
幹 事	木下 章	国土地理院近畿地方測量部	幹 事*	熊谷樹一郎	摂南大学
幹 事	梶川 正純	大阪府			
幹 事	柳川 重信	豊中市			

*は会計/事務局担当を示す。

b) 講演会

総会後の講演会では、次の2件のご講演をいただきました。なお、本講演会は第33回空間情報話題交換会を兼ねて開催されています。

「衛星センサによる沿岸域環境のモニタリング」

京都大学大学院 教授 田村 正行 氏

「電子国土 Web システムについて」

国土地理院 情報普及課長 河瀬 和重 氏

田村氏のご講演では、マングローブ林を対象としたマルチスペクトルでの解析の考え方や衛星データの適用例などについてご紹介いただくとともに、サンゴ礁のモニタリングなどの応用事例を明快にお話しいただき、学生の参加者などは熱心にメモをとっていました。また、河瀬氏のご講演では、着々と進化を遂げる電子国土 Web システムの現状から今後の展開までご説明いただきました。国土地理院だけでなく、他の機関からの地図情報を含む貴重な地理情報が電子国土 Web システムを通じて利用されている事例なども紹介いただき、大変好評でした。